

モノレールを導入し快適なまちを作ろう

上山中学校 3年 相崎 健

わたしが目指す新潟市の姿は「モノレールを新潟市に導入し、便利で希望にあふれる町」にすることです。なぜそのような町を目指すのかというと、モノレールを導入すれば交通の便が発達し、二酸化炭素の削減、交通渋滞の減少など住みよい町になるからです。また、今度は巻町と合併し、新潟市がさらに大きくなるため、必要になると考えました。

では、具体的なプランについて説明します。プランに3点あります。1点目、モノレール完成を2015年までとします。2点目、駅をバリアフリー化にします。エレベーターやエスカレーター、スロープなどを設置し、人に優しいモノレールにします。3点目、モノレールをビッグスワン、新潟空港、佐渡汽船、万代、古町、マリニピア日本海、新潟駅にはしらせます。そうすることで、新潟市の有名な場所をスムーズに行くことができます。

以上のようなプランから生じるメリットは3点あります。1点目、モノレールを導入することにより、二酸化炭素の削減になります。最近、地球温暖化が問題となっていて、それは二酸化炭素の増加からだと言われています。そこで、モノレールと他の乗り物との二酸化炭素の排気量を比べてみると、モノレールを100とした場合、自動車は949、飛行機は623、バスは413となっていて、モノレールは環境に良いと言えます。だから、モノレールを導入すれば、二酸化炭素の削減になるはずですよ。2点目、時間短縮になります。現在、交通渋滞によって多くの時間が失われています。ある資料によると、渋滞によって一人あたり年間で約30時間が無駄になっているそうです。また、これを金額にすると、一人あたり年間で約9万円が失われています。交通渋滞によって、時間だけでなくお金も失われているので、モノレールを導入すれば交通渋滞が減り、多くの人々が助かると考えました。3点目、バリアフリー化により、人に優しいモノレールになります。現在の新潟駅には階段はもちろんありますが、エレベーターやエスカレーターは設置されていません。そこで、モノレールの建設と同時にモノレールの駅にエレベーターやエスカレーター、スロープなどを設置すれば様々な人に対応できる、人に優しいモノレールになるのではないのでしょうか。

以上のようなメリットからもわかるように、モノレールを新潟市に導入することは多くのメリットを含んでいます。現在、ビッグスワンやときメッセの建設などで日々発展を続けている新潟市にとって、モノレールの導入は非常に重要なことになるに違いありません。様々な問題点が多くありますが、現代だけでなく、未来にも非常に役立つモノレールは、新潟市に導入するべきです。